

HENNGE Oneサービス規約

第1条 （目的および適用範囲）

1. HENNGE Oneサービス規約（以下「本規約」といいます。）は、電子メールの送受信その他の電子デバイスの利用にかかる利便性を向上するため、HENNGE株式会社（以下「HENNGE」といいます。）が提供するHENNGE Oneサービス（以下「本サービス」といいます。）の内容および提供条件等を定めるものです。
2. 本サービスを利用する全てのお客様は、あらかじめ別途本規約に同意の上、HENNGEまたはHENNGEから本サービスの販売の委託を受けた者（再委託または再々委託を受けた者を含みます。以下、合わせて「販売店」といいます。）との間の契約（以下「利用契約」といいます。）に基づき、本サービスを利用するものとします。

第2条 （本サービスの内容）

1. 本サービスとは、HENNGEが提供する HENNGE Oneに含まれる全てのサービス、アプリケーション群を指し、その構成内容はこちらのサイト (<https://support.hdeone.com/hc/articles/48862139147673>) にて定義されるものとします。
2. お客様に提供される本サービスの具体的な内容および範囲その他取引条件は、利用契約にて定められるものとします。
3. HENNGEは、お客様が利用契約をご締結後、本サービスに付帯するものとして、以下のサービス（以下「本付帯サービス」といいます。）を提供するものとします。本付帯サービスには本規約の定めに加え、以下各号に定める条件が適用されるものとします。
 - (1) 導入支援サービス
導入支援サービスの内容および提供条件は、別途HENNGEがお客様に提示する資料にて定められるものとします。
 - (2) サポートサービス

サポートサービスの内容および提供条件は、以下（

<https://support.hdeone.com/hc/articles/47854387469849>）に定めるも

のとします。

4. 前項の規定はHENNGE米国子会社（HENNGE Inc.）経由で利用契約をご締結のお客様には適用されないものとします。

第3条 （HENNGE Early Access Program）

1. HENNGE Early Access Program（以下「HENNGE EAP」といいます。）は、HENNGEが開発する新機能・新製品・新サービス（以下「本件各β版」といいます。）について、公式販売前にお客様が試験的に利用できるプログラムです。お客様は本規約に同意することにより、HENNGEが別途定める「HENNGE Early Access Program利用規約」（<https://support.hdeone.com/hc/ja/articles/4402391851417>、以下「HENNGE EAP利用規約」といいます。）の内容および条件についても同意したものとみなされます。
2. 本件各β版は本サービスに含まれず、HENNGE EAPへの参加および本件各β版の試験利用に関しては、HENNGE EAP利用規約が適用されるものとします。
3. 本件各β版は第2条第3項に定めるサポートサービスの対象には含まれません。

第4条 （HENNGE One API）

1. HENNGE One APIは、本サービスと連携するための API です。
2. HENNGE One API利用に関しては、HENNGE One API利用規約(<https://support.hdeone.com/hc/ja/articles/17922669164697>)が本規約に優先して適用されるものとします。
3. HENNGE One APIは第2条第3項に定めるサポートサービスの対象には含まれません。

第5条 （外部サービスの連携）

1. お客様は第三者が提供する外部サービス（以下「連携外部サービス」といいます。）と本サービスを連携させて利用することができます。HENNGEは、本サービスと連携外部サービスとの連携の可否について、合理的な注意をもって随時検証し、検証済みのサービス一覧を公開（<https://support.hdeone.com/hc/articles/23952460315673>）するものとしします。ただし、HENNGEは、当該サービスとの連携の実現を保証するものではありません。
2. HENNGEは、連携外部サービスの仕様、不具合等に起因するいかなる損害についても、責任を負うものではありません。
3. お客様は、連携外部サービスの利用については、当該サービス提供者が定める利用規約等に従うものとしします。

第6条（利用契約の成立）

1. お客様は、本規約に同意の上、HENNGEに対し、利用を希望する本サービスの内容、ライセンス数その他本サービスの利用に必要な事項を記載した注文書を発行し、HENNGEがこれに対し承諾の意思表示を行ったときに本サービスの利用契約が成立するものとしします。
2. 本規約の内容と利用契約の規定の内容との間に齟齬が生じたときは、利用契約の規定が本規約に優先して適用されるものとしします。

第7条（最低利用期間）

1. 本サービスの最低利用期間は、利用契約で別途定める利用開始日から起算して1年間とします。
2. 前項に定める最低利用期間内にお客様が利用契約の解約を希望する場合、解約希望日の1ヶ月前までに、HENNGE所定の方法によりHENNGEに通知するものとしします。
3. お客様は、前項に定める通知がHENNGEに到達した時点において未払いのサービス料金または遅延損害金がある場合には、直ちにこれを支払うものとしします。

4. 本規約に別段の定めがある場合を除き、お客様はHENNGEに対して、利用契約で定められる契約期間の解約効力発生日以降の残余期間にかかるサービス料金相当金額を違約金として支払うものとします。

第8条 （更新）

利用契約は、契約期間満了の1ヶ月前までに、お客様またはHENNGEの別段の意思表示がない限り同一条件にて1年間更新され、以後も同様とします。

第9条 （サービス料金）

1. お客様はHENNGEに対し、本サービス利用の対価として、所定のサービス料金（消費税および地方消費税相当額を含みます、以下同じ。）を支払うものとします。
2. サービス料金の金額およびその支払条件は、利用契約で別途定めるものとします。
3. お客様がHENNGEに支払ったサービス料金は、本規約に別段の定めがある場合を除き、取引条件の変更その他いかなる場合も返金されないものとします。
4. お客様は、本サービス利用期間中に第17条または第18条の規定により本サービスの提供を受けられない期間がある場合においても、かかる期間分も含めたサービス料金を支払うものとします。ただし、これらの規定に定める事由により本サービスを全く利用できない状態（以下「ダウンタイム」といいます。）が各月の月初から月末までの期間に通算5営業日以上となった場合、当該ダウンタイムの日数（1日未満は切り上げ）に対応するサービス料金については、この限りではありません。
5. HENNGEは、少なくとも契約期間満了の1ヶ月前までにお客様に通知、またはHENNGEのホームページ等において告知することにより、本サービスのサービス料金（その算定方法を含みます。）その他支払条件等を改定することができるものとします。

第10条 （サービスの可用性保証）

1. HENNGEは、本サービスを構成するサービスのうち、別途定義するサービスレベル保証対象となるサービス（以下「SLA対象サービス」といいます。）の機能が停止し、各月の稼働率が一定未満となった場合には、お客様の申請に基づき、当該申請日以降、利用契約が更新された場合の翌契約期間にHENNGEが請求する金額の一部を減額します。
2. 対象サービスおよび稼働率の定義、減額する金額その他詳細については、こちらのサイト（<https://support.hdeone.com/hc/articles/115009574067>）に定めるとおりとします。

第11条 （販売店経由のお客様の取り扱い）

1. 販売店との間で利用契約を締結されたお客様（以下「販売店経由のお客様」といいます。）については、本規約の以下の条項は適用されないものとします。

第6条 （利用契約の成立）

第7条 （最低利用期間）

第8条 （更新）

第9条 （サービス料金）

第10条 （サービスの可用性保証）

2. 販売店経由のお客様には販売店が定めるサービス料金が適用され、お客様は当該サービス料金を販売店に直接支払うものとします。支払条件その他はお客様と販売店との間で定めるものとし、当社は一切関与しません。

第12条 （本サービス利用のための設備設定・維持）

1. お客様は、自己の費用と責任において、HENNGEが定める本サービス動作環境（<https://support.hdeone.com/hc/articles/360004121574>）に適合するようお客様の設備を設定および管理し、本サービス利用のための環境を維持するものとします。

2. お客様は、本サービスを利用するにあたり、自己の費用と責任において、電気通信事業者等の電気通信サービスを利用してお客様の設備をインターネットに接続するものとします。
3. お客様の設備、インターネット接続または本サービス利用のための環境に不具合があることにより、お客様が本サービスを利用できない場合であっても、HENNGEは責任を負わないものとします。

第13条 (HENNGE One アカウント利用者による利用)

1. お客様は、HENNGEの設置する本サービス提供用設備（以下「HENNGE設備」といいます。）のうちお客様に割り当てられたもの（以下「テナント」といいます。）の範囲内で、自己の管理下にあるユーザに対してアカウントを付与し、本サービスの利用を許可できるものとします（以下、アカウントを付与されたユーザを「HENNGE Oneアカウント利用者」といいます。）。HENNGE Oneアカウント利用者には、お客様およびお客様の関連会社の役職員（契約形態を問わずお客様またはお客様の関連会社の業務に従事する者をいい、派遣社員および業務委託先を含みます。）および他の第三者、並びにこれらの者が使用するAIエージェントその他の自律型ソフトウェアシステムを含むことができるものとします。お客様はHENNGE Oneアカウント利用者の管理責任を負い、本条第4項に基づき、本規約に基づきお客様が負う義務と同等の義務を遵守させるものとします。
2. お客様は、原則として本サービス申込時に第5条に基づき本サービスと連携を行う連携外部サービスのアカウント数と同じ HENNGE One ライセンス数（以下「契約ライセンス数」といいます。）にて利用契約を締結するものとし、HENNGE Oneアカウント利用者合計数は契約ライセンス数を超えてはならないものとします。なお、複数の連携外部サービスと連携して利用する場合、全ての連携外部サービスでのアカウント数の合算から重複する利用者分を除いた数と同じ契約ライセンス数にて契約するものとします。

3. 前項は、HENNGEが別途の定めを設ける場合を除き、全てのHENNGE One提供プランに適用されます。
4. お客様は、本サービスをHENNGE One アカウント利用者の利用に供するにあたり、自己の責任においてHENNGE One アカウント利用者に本規約に基づく本サービスの提供条件を説明し、承諾を得るとともに、本規約に基づきお客様が負う義務と同等の義務をHENNGE One アカウント利用者に遵守させるものとします。なお、HENNGE Oneアカウント利用者が自律型ソフトウェアシステムである場合には、お客様は当該ソフトウェアシステムに対し、本規約に基づく本サービスの提供条件を遵守するよう指示し、遵守させるものとします。
5. お客様は、HENNGE One アカウント利用者による利用が自己の利用とみなされることを承諾し、HENNGE One アカウント利用者において生じる全ての事象に関し責任を負うものとし、HENNGE One アカウント利用者が第27条第1項各号に定める禁止事項に関する規定に違反した場合、速やかに当該違反を是正するものとします。

第14条 (ユーザIDおよびパスワード)

1. お客様は、HENNGE One アカウント利用者以外の第三者に対して、ユーザIDおよびパスワードを開示もしくは貸与し、または第三者と共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理するものとします。ユーザIDおよびパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等によりお客様自身またはその他の者が損害を被った場合、HENNGEは責任を負わないものとします。
2. 第三者がお客様のユーザIDおよびパスワードを用いて本サービスを利用した場合、HENNGEは、当該行為をお客様による利用とみなし、お客様は、かかる利用について一切の責任を負担するものとします。また、当該行為によりHENNGEが損害を被った場合、お客様は、当該損害を補填するものとします。ただし、HENNGEの責に帰すべき事由によりユーザIDおよびパスワードが第三者に利用された場合は、この限りではありません。

第15条 (テナントデータの取り扱い)

1. お客様は、お客様のテナント上にある、本サービスのアカウントを利用してお客様がアップロード、送信、受信、入力等により当社に対して提供した情報（以下「お客様データ」）、ログデータを含むシステムデータ、およびアウトプット（第38条において定義するものをいい、以下、合わせて「テナントデータ」といいます。）を自らの責任においてバックアップするものとし、HENNGEは、テナントデータのバックアップ等に関して、責任を負わないものとします。
2. HENNGEは、HENNGEが本サービスの提供にあたり保守上、運用上または技術上必要であると判断した場合、テナントデータについて、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができるものとします。ただし、個人データについては第33条を適用するものとします。
3. HENNGEは、お客様データについて、所有権、知的財産権その他いかなる権利も取得しないものとします。また、HENNGEは、お客様データを、本サービスを含むHENNGE取扱い製品・サービスの提供のために外部委託先に提供する場合を除き、第三者に提供しないものとします。

第16条 (本サービスの仕様・内容等の変更)

1. HENNGEは、本サービスの機能向上、機能追加または修正等のため、お客様の承諾を得ることなく、HENNGEの判断において本サービス内容の変更、本サービスの利用方法の変更、またはバージョンアップ（以下「サービスの変更等」といいます。）を行うことができるものとします。
2. サービスの変更等のうち、ユーザインターフェースの大幅な変更およびサービスURLの変更等、お客様の操作方法に変更が生じる場合ならびにお客様が本サービス利用のための環境を変更する必要がある場合には、HENNGEは、その旨を事前に、お客様に通

知するものとします。ただし、やむを得ない理由がある場合はこの限りではありません。

3. サービスの変更等に伴い、お客様が使用する機器の設定その他本サービス利用のための環境の変更が必要となる場合については、お客様がその費用と責任においてこれを行うものとします。

第17条 (本サービスの提供の中断)

1. 次の各号の一に該当する場合には、HENNGEは、本サービスの提供を中断することができるものとします。
 - (1) HENNGE設備または本サービス提供のために用いられる電気通信事業者その他の事業者の設備（以下「電気通信事業者等設備」といいます。）の保守、点検、工事または当該各設備についての障害の発生により当該各設備を使用できない場合
 - (2) 電力供給の中断その他やむを得ない事由によりHENNGE設備または電気通信事業者等設備を使用できない場合
 - (3) 政府機関による決定事項、戦争、破壊活動、武力闘争、輸出入禁止令、火災、洪水その他の激甚災害、感染症の世界的大流行、ストライキ等労働者の争乱、輸送機関の停止・遅延、インフラストラクチャ供給元に起因しない第三者のサービスや通信手段の障害・停止・遅延、ウイルス等による攻撃、サービス拒否攻撃、スパムメールの大量伝送、第三者のソフトウェアの不具合、本サービスを提供するために必要とされる原材料、補給品、電源、機器を確保できない事態等、HENNGEまたは電気通信事業者がサービスを提供することができない場合
 - (4) その他HENNGEが本サービスの中断が必要であると判断した場合
2. 前項により本サービスの提供を中断する場合、HENNGEはあらかじめお客様に対してその旨を通知するものとします。ただし、やむを得ない理由がある場合はこの限りではありません。

3. HENNGEは、HENNGE設備に障害があることを知ったときは、お客様に速やかに通知するものとします。ただし、やむを得ない理由がある場合はこの限りではありません。
4. HENNGEは、電気通信事業者等設備について障害があることを知ったときは、当該電気通信事業者等設備を提供する電気通信事業者その他の事業者に修理または復旧を指示するものとします。
5. 第1項に規定する中断によりお客様が被った損害については、HENNGEは責任を負わないものとします。

第18条 (本サービスの利用の制限)

天災地変その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがある場合には、HENNGEは、災害の予防もしくは救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保または秩序の維持に必要な通信その他の公共の利益のために緊急を要する通信を優先的に取り扱うため、本サービスの利用を一部停止する等の措置を講ずることができるものとします。この場合、前条第5項の規定が準用されます。

第19条 (本サービスの廃止)

1. HENNGEは、自己の都合により本サービスの全部または一部の提供を廃止することができるものとします。
2. 前項により本サービスの全部または一部の提供を廃止する場合、HENNGEはその6ヶ月前までにその旨をお客様に通知するものとします。ただし、やむを得ない理由がある場合はこの限りではありません。

第20条 (利用契約終了後の処理)

1. 利用契約が終了した場合、お客様は、本サービスの利用にあたってHENNGEから提供を受けたソフトウェア、およびそれに関わる全てのデータ（本サービス利用のためにお

お客様が設置する設備等に格納されたソフトウェア、資料等の全部または一部の複製物を
含みます。)を、利用契約終了後、速やかに、お客様の責任で消去するものとします。

2. 前項の場合、HENNGEは、テナントデータおよびその複製物を、利用契約終了後、速やかに消去するものとします。
3. HENNGEは、利用契約終了後に前項のテナントデータの消去に関してお客様または第三者に生じた損害について、責任を負わないものとします。

第21条 (本サービスの提供の停止)

お客様が、次の各号の一に該当する場合には、HENNGEは、お客様に対し何らの催告
をすることなく、本サービスの提供を停止することができるものとします。

- (1) 支払を停止し、または手形もしくは小切手を不渡りとしたとき
- (2) 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、または特別清算開始等の
申立があったとき
- (3) 仮差押、差押、仮処分または競売等の申立があったとき
- (4) 合併、解散または事業の全部もしくは重要な一部の譲渡または廃止を決議したと
き
- (5) 本サービスの運営を妨害し、またはHENNGEの名誉、信用を著しく毀損したと
き
- (6) 第三者の本サービスの利用に重大な支障を及ぼす行為をおこなったとき、または
そのおそれがあるとき
- (7) 本サービスの申込書に虚偽の記載があったことが判明したとき
- (8) お客様が本規約の規定に違反した場合
- (9) お客様が利用契約に定める支払期日までに本サービスにかかるサービス料金を支
払わないとき

第22条 (再委託)

HENNGEは、お客様に対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を、お客様からの承諾を得る事なくHENNGEの判断において第三者に再委託することができるものとします。この場合、HENNGEは、再委託先に対して、本規約に基づきHENNGEが負う義務と同等の義務を負わせるとともに、再委託先に対する管理監督責任を負うものとします。

第23条 （知的財産権の帰属）

本サービスに関する著作権、特許権、商標権等の知的財産権は、HENNGEまたは原権利者に帰属します。

本規約において明示的に付与される権利を除き、HENNGEはお客様に対して、明示的または黙示的かを問わずいかなる権利またはライセンスも付与するものではありません。お客様は、本サービスに関する提案、意見その他のフィードバックを行った場合、当該情報をHENNGEが自由に使用できることをあらかじめ承諾します。

第24条 （免責）

1. 本サービスおよび本サービスを通じて提供される全ての情報、資料およびアプリケーションは、「現状有姿」かつ「利用可能な状態」で提供されるものとし、HENNGEは、本規約で明示された場合を除き、適用となる法令により許される最大限の範囲において、本サービスの商品性、特定目的への適合性、所有権、および権利の非侵害を含む、明示的、黙示的、法定、またはその他のいかなる保証も一切行わないものとします。HENNGEは、本サービスまたは本サービスの使用の結果が、お客様のまたは第三者の要件を満たすこと、中断なく動作すること、意図した結果を達成すること、他の製品、システム、またはサービスと互換性があることもしくは動作すること、または安全であること、正確であること、完全であること、有害なコードを含まないこと、またはエラーがないことを保証しません。

2. 前項の一般性を制限することなく、いかなる場合においても、債務不履行、不法行為、その他請求の原因の如何を問わず、HENNGEは、お客様が以下の事由により被った損害について一切の責任を負いません。
- (1) お客様の設備、インターネット接続または本サービス利用のための環境における問題により、HENNGEの施設または通信事業者等の施設への接続が不能となったことにより発生する損害
 - (2) インターネット接続サービスの性能値に起因する損害（HENNGEの施設または通信事業者等の施設からの応答時間を含みます。）
 - (3) お客様がHENNGEが指定した手順および/またはセキュリティ措置に違反したことによる損害
 - (4) HENNGE以外の第三者が提供するサービス（第5条に定める連携外部サービスを含みます。）に起因する損害
 - (5) HENNGEの責めに帰すべき事由によらない、法令に基づく強制的な措置、裁判所命令その他強制的な処分に起因する損害
 - (6) その他HENNGEの責めに帰すことができない損害
3. HENNGEは、お客様が本サービスを利用することによりお客様と第三者との間で生じた紛争等について、責任を負わないものとします。

第25条 （責任の制限）

1. 本サービスまたは利用契約に関連してHENNGEがお客様に対して負う損害賠償責任の範囲は、債務不履行、知的財産権の侵害、不法行為その他法律上の請求原因の如何を問わず、HENNGEの責めに帰すべき事由に直接起因してお客様に現実に発生した通常の損害に限定され、HENNGEの予見および予見可能性の有無を問わず、特別の事情から生じた損害および逸失利益は含まないものとします。

2. 前項に基づきHENNGEが負う損害賠償の金額は、当該損害の原因となった最初の事実が発生した日から前12ヶ月間においてお客様が実際に支払った本サービスの利用料金相当額を上限とします。

第26条 (禁止事項)

1. お客様は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。
- (1) HENNGEもしくは第三者の著作権、特許権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (2) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為
 - (3) 本規約に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
 - (4) ユーザIDを複数ユーザ間で共有する行為。ただし、契約ライセンス数が実際に利用しているHENNGE One アカウント利用者の総数を上回っている場合にはこの限りではありません。
 - (5) 法令もしくは公序良俗に違反する行為
 - (6) HENNGEもしくは第三者に不利益を与える行為
 - (7) 他者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為
 - (8) 詐欺等の犯罪に結びつくまたは結びつくおそれがある行為
 - (9) わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等を送信または掲載する行為
 - (10) 無限連鎖講を開設し、またはこれを勧誘する行為
 - (11) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (12) コンピュータウイルス、ワーム、トロイの木馬、その他の有害なコンピュータプログラム等を送信または掲載する行為

- (13) 無断で第三者に広告、宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、または第三者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのあるメール（迷惑メール）を送信する行為
 - (14) 第三者の設備等またはHENNGE設備等の利用もしくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
 - (15) HENNGE のウェブサイト、サービス、関連するネットワークへの不正アクセス行為
 - (16) HENNGE Device Certificateを複製する行為
 - (17) 自らまたは第三者をして本サービスと類似する製品の調査、開発または販売を行う目的で本サービスを利用する行為
 - (18) HENNGEが提供する資産やサービスのセキュリティ機構に対して、事前の承諾を得ることなく無断で調査や検証を実施する行為
 - (19) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為
2. お客様は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、または該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合には、直ちにHENNGEに通知するものとします。
3. HENNGEは、本サービスの利用に関して、お客様の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること、またはお客様の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前にお客様に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止し、または第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、HENNGEは、お客様の行為またはお客様が提供または伝送する（お客様の利用とみなされる場合も含みます。）情報（お客様データその他のコンテンツを含みます。）を監視する義務を負うものではありません。

1. 本サービスは、お客様の内部利用に限定されるものとし、お客様は、有償無償を問わず、以下の行為を行ってはいけません。
 - (1) お客様が第三者に提供するサービス等に本サービスを組み込むこと
 - (2) お客様が提供するサービスとして、もしくは付加サービスの一環として本サービスを利用すること
2. 前項の定めにかかわらず、HENNGEの別途の書面による承諾を得た上で、お客様が本サービスを第三者の利用に供する場合、（以下、当該第三者を「第三者利用者」といいます。）お客様の責任において第三者利用者に本規約に基づく本サービスの提供条件を説明し、本規約に対する同意を得るとともに、本規約に基づきお客様が負う義務と同等の義務を第三者利用者に遵守させるものとします。この場合、お客様は、第三者利用者による利用が自己の利用とみなされることを承諾し、第三者利用者において生じる全ての事象に関し責任を負うものとします。

第28条 （規約の改定）

1. HENNGEは、適用となる法令の定めに従い、お客様およびHENNGE Oneアカウント利用者から個別の同意を得ることなく本規約または本サービスの内容を改定または一部廃止できるものとします。
2. 本規約の改定は、改定日に効力が発生するものとし、同日以降にお客様が本サービスを利用した場合には、改定後の本規約が適用されます。
3. HENNGEは、本規約の改定を行う場合には、1ヶ月前までにその旨をWeb サポートサイト（<https://support.hdeone.com/hc/ja>、以下「サポートサイト」といいます。）上でお客様に通知するものとします。ただし、文言の修正等、お客様に不利益を与えるものではない軽微な変更の場合には、この限りではなく、適切な周知方法によることができるものとします。

第29条 （通知）

1. HENNGEからお客様への通知は、本規約に特段の定めのない限り、通知内容を電子メールの送信またはサポートサイトに掲載する方法により行います。
2. 本規約において、HENNGEからお客様への通知を電子メールの送信またはWebサポートサイトへの掲載の方法により行う場合には、お客様に対する当該通知は、それぞれお客様に電子メールが到達した時点またはサポートサイトへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。
3. お客様は、お客様が本サービスの申込にあたりHENNGEに提出した情報（法人名、担当者氏名、契約ライセンス数、ドメインなどを含みますがこれに限りません。）に変更があった場合には、その変更の都度、自らまたは販売店を通じて、速やかにHENNGE所定の方法にてHENNGEに対し通知するものとします。

第30条 （不可抗力）

HENNGEは、地震、火災洪水、疫病、天災地変、停電、通信回線切断、その他不可抗力により生じた、本規約上の義務の不履行または履行遅延につき、何ら責任を負わないものとします。

第31条 （権利・義務の譲渡等）

お客様は、HENNGEの事前の書面による承諾なくして、本サービスの利用に関する権利または義務を第三者に使用許諾もしくは譲渡し、もしくは担保に供し、または承継させることはできません。

第32条 （秘密保持）

1. HENNGEは、本サービスの提供に伴い、お客様より取得した情報（お客様データを除きます。以下「お客様秘密情報」といいます。）を、本サービスを含むHENNGE取扱い製品・サービスの提供・開発・改良・提案の目的（以下「本利用目的」といいます。）のためにのみ使用します。

2. HENNGEは、お客様秘密情報を、本利用目的のためにHENNGEの子会社、関連会社および外部委託先に対して提供する場合を除き、第三者に提供しないものとします。
3. HENNGEは、お客様秘密情報についてお客様および特定の個人が識別されることがないようにした上で、統計目的で分析し、その統計結果を一般に公表することができるものとします。
4. お客様は、以下の各号に掲げる情報（以下「HENNGE秘密情報」といいます。）を、本サービスを含むHENNGE取扱い製品・サービスの利用または検討以外の目的で使用してはならず、HENNGEの事前の書面による承諾なしに、当該目的のためにHENNGE秘密情報を知る必要のある自己の役員および従業員以外の第三者に対して開示または提供しないものとします。
 - (1) HENNGEが秘密情報である旨を指定しまたは通知してお客様に提供した情報
 - (2) 本サービスの利用に関連しまたはその過程で取得したHENNGEの営業上または技術上の情報
 - (3) ユーザID、パスワードその他HENNGEが本サービスのユーザに限定して提供する情報
5. 第1項および前項の規定にかかわらず、次の各号の一に該当する場合には、受領者（お客様またはHENNGEのうち、秘密情報を受け取る者。以下同じ。）は、開示者（お客様またはHENNGEのうち、秘密情報を提供する者。以下同じ。）から取得した情報を第三者に開示することができるものとします。
 - (1) あらかじめ開示者の同意が得られている場合
 - (2) 法令に基づく場合
 - (3) 開示者より情報を取得した際に、当該情報を既に受領者が保有していた場合
 - (4) 開示者より情報を取得した際に、当該情報が既に公知となっている場合
 - (5) 開示者より情報を取得した後に、当該情報が受領者の責めによらずに公知となった場合
 - (6) 正当な権限を有する第三者から当該情報を適法に取得した場合

(7) 開示者より取得した情報によることなく当該情報を独自に開発・取得した場合

第33条 (個人データの保護)

HENNGEは、テナントデータに含まれるお客様の個人データを、個人情報の保護に関する法令および各種ガイドラインを遵守し、データ処理に関する別紙(“Data Processing Appendix”、
<https://support.hdeone.com/hc/articles/49607780332953>)に基づき、取り扱うものとしします。

第34条 (反社会的勢力等の排除)

1. お客様およびHENNGEは、自らまたはその役員(名称の如何を問わず、相談役、顧問、業務を執行する社員その他事実上経営に参加していると認められる者を含みます。)、従業員およびHENNGE One アカウント利用者が、次の各号に記載する者(以下「反社会的勢力等」といいます。)に該当せず、今後も該当しないこと、また、反社会的勢力等との関係を持っておらず今後も持たないことを表明し、保証します。
 - (1) 警察庁「組織犯罪対策要綱」記載の「暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等」その他これらに準ずる者
 - (2) 資金や便宜供与、不正の利益を計る目的で利用する等により、前号に記載する者と人的・資金的・経済的に深い関係にあると認められる者
2. お客様およびHENNGEは、自らまたは第三者(HENNGE One アカウント利用者を含みます。)を利用して、次の各号に記載する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 詐術、暴力的行為または脅迫的言辞を用いる行為
 - (2) 違法行為または不当要求行為
 - (3) 業務を妨害する行為
 - (4) 名誉や信用等を毀損する行為

(5) 前各号に準ずる行為

3. お客様およびHENNGEは、相手方が前各項に関して必要な措置を要請した場合には、これに協力するものとします。また、本条各項に違反する疑いがあるとしてその旨を通知した場合、相当期間内に当該通知に対して、回答するものとします。
4. お客様およびHENNGEは、相手方が本条各項に違反したとき（前項の回答が合理的な内容でない場合を含みます。）は、何らの義務を負うことなく、催告なしに直ちに本サービスの提供を停止または利用契約の解除を行うことができるものとします。
5. 本条の規定は、日本国内のお客様を対象とします。

第35条 （存続条項）

第5条第2項「外部サービスの連携」、第13条第4項「HENNGE One アカウント利用者による利用」、第14条「ユーザIDおよびパスワード」、第15条「テナントデータの取り扱い」、第17条第5項「本サービスの提供の中断」、第18条「本サービスの利用の制限」、第20条「利用契約終了後の処理」、第23条「知的財産権の帰属」、第24条「免責」、第25条「責任の制限」、第30条「不可抗力」、第31条「権利・義務の譲渡等」、第32条「秘密保持」、第33条「個人データの保護」、本条および第36条「準拠法および裁判管轄」の規定は、利用契約終了後についても、その終了原因にかかわらず、適用されるものとします。

第36条 （準拠法および裁判管轄）

本規約の成立、効力、解釈および履行については、日本法に準拠するものとし、本規約および本サービスの利用に関して生じた、お客様およびHENNGE間の一切の紛争に関しては、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第37条 （特約事項）

1. HENNGE One for Educationにかかるライセンスの場合、本規約第13条を以下のとおり読み替えるものとします。

第13条 (HENNGE Oneアカウント利用者による利用)

1. 本サービスの利用は、HENNGEの設置する本サービス提供用設備（以下「HENNGE設備」といいます。）のうちお客様に割り当てられたもの（以下「テナント」といいます。）の範囲内で、お客様が所管または運営する学校等内においてお客様に所属する役員、職員、従業員、児童・生徒その他本規約の規定に基づきお客様から本サービスの利用を認められた者（以下「HENNGE Oneアカウント利用者」といいます。）に限定するものとします。
 2. お客様は、本サービスをHENNGE Oneアカウント利用者の利用に供するにあたり、自己の責任においてHENNGE Oneアカウント利用者に本規約に基づく本サービスの提供条件を説明し、承諾を得るとともに、本規約に基づきお客様が負う義務と同等の義務をHENNGE Oneアカウント利用者に遵守させるものとします。
 3. お客様は、自らが管理するテナントに所属するHENNGE Oneアカウント利用者による利用が自己の利用とみなされることを承諾し、HENNGE Oneアカウント利用者において生じる全ての事象に関し責任を負うものとし、HENNGE Oneアカウント利用者が第27条第1項各号に定める禁止事項に関する規定に違反した場合、速やかに当該違反を是正するものとします。
2. HENNGE Device Certificate、HENNGE Cloud Protection、HENNGE Endpoint & Managed Security、HENNGE Connectをご利用の場合は、本規約の内容に加えてそれぞれ提供元の定める以下の規約にも従うものとします。ただし、当該提供元の規約に定めのない事項については、本規約を準用するものとします。

- a. HENNGE Device Certificate : サイバートラスト デバイス ID 利用約款
(<https://www.cybertrust.ne.jp/deviceID/repository/>)
- b. HENNGE Cloud Protection, HENNGE Endpoint & Managed Security :
WithSecure 利用規約
(<https://www.withsecure.com/jp-ja/about-us/legal/terms>)
- c. HENNGE Endpoint & Managed Security :
 - i. プライバシーポリシー :
<https://www2.withsecure.com/en/about-us/legal/corporate-privacy/elements-privacy-policies#epp-edr>
 - ii. Data Protection Appendix:
https://www2.withsecure.com/content/dam/with-secure/en/investor/2025_WithSecure_DPA_Online%20Version_Final.pdf
- d. HENNGE Connect: ngrok Terms of Service (<https://ngrok.com/tos>)

なお、第19条の定めにかかわらず、HENNGE Cloud Protection および HENNGE Connectの提供を廃止する場合は、HENNGEはその1ヶ月前までにその旨をお客様に通知するものとします。

また、HENNGE Cloud Protectionの提供を廃止する場合、HENNGE Cloud Protectionをご利用のお客様のお客様秘密情報をウィズセキュア株式会社に引き継ぐ場合があります。

- 3. HENNGE Endpoint & Managed Security をご利用の場合は、ご契約内容により本サービスに付帯するものとしてHENNGE MDR サービスをお客様に対し提供するものとします。HENNGE MDR サービス利用にあたり以下で定める提供条件にも従うものとします。

- a. 日本 : HENNGE MDRサービス 内容および提供条件
(<https://support.hdeone.com/hc/ja/articles/54372778883609>)
- b. 米国 : 対象のお客様へ別途HENNGEが提示する提供条件

第38条 (付加AI機能のご利用について)

1. 本サービスには、HENNGE Oneアカウント利用者が選択して利用できるAI 機能が付加される場合があります（以下、「付加AI機能」といいます。）。付加AI機能をお使いの場合は、本条に定める条件が適用されます。
2. 付加AI機能に送信、アップロードもしくは入力されたお客様データに対する付加AI機能の回答（お客様データを含む場合があります、以下「アウトプット」といいます。）に関する一切の権利はお客様に帰属し、HENNGEは、所有権、知的財産権その他いかなる権利も取得しないものとします。また、HENNGEは、アウトプットを、本サービスを含むHENNGE取扱い製品・サービスの提供のために外部委託先に提供する場合を除き、第三者に提供しないものとします。
3. お客様は、アウトプットには間違いが内在するものであることを了解し、アウトプットの正確性を自ら確認するものとします。HENNGEは、本サービスもしくは付加AI機能のアウトプットの間違い、および間違いによってお客様に生じる不便、不都合、その他一切の影響に関していかなる責任も負わないものとします。
4. HENNGEは、お客様データを付加AI機能のモデルのトレーニングに供しないものとします。
5. お客様は本規約の内容に加えて、付加AI機能の提供元の定める以下の規約にも従うものとします。但し、当該提供元の規約に定めのない事項については、本規約を準用するものとします。

Anthropic on Amazon Bedrock:

<https://aws.amazon.com/legal/bedrock/third-party-models/>